

2

田中さんは、水を守るための具体的な方法をクラスで発表することになりました。次の【発表原稿の下書き】と【発表メモ】をよく読んであとの問いに答えましょう。

【発表原稿の下書き】

水を守るために、わたしたちにはどんなことができるのでしょうか。
まず、水のむだづかいをしないようにすることです。例えば、はみがきをするとき、水を流しっぱなしにせずに、水をコップにくむとよいと思います。また、ふろの残り湯をそうじや洗たくに利用するのもよい方法だと思います。次に、水をよごさないようにすることも大切です。例えば、

イ

このように、私たち一人一人が気をつけて生活していけば、水を守ることにつながると思います。

文章は続く

【発表メモ】

水を守るためにわたしたちにどんなことができるのか

① 水のむだづかいをしないようにすること

- ・ はみがきをするときは、水をコップにくむ。
- ・ ふろの残り湯をそうじや洗たくに利用する。

② ア

・
・

― 田中さんは、「発表原稿の下書き」の前半部分を「発表メモ」をもとにして書きま
した。「発表メモ」の ア の中に当てはまる言葉を次の の中に書きましよう。

①

二 田中さんは水を守るために、わたしたちができることを考えて、【発表原稿の下書き】の中の「イ」に書きました。あなたなら、どのように書きますか。次の条件にしたがって、あとの□の中に書きましょう。

【条件】

- 「例えば、」に続くように書くこと。
- 二つの文で書くこと。

例えば、

—

①

水をよごさないようにすること

二

例

(例えば、) 洗ざいを使うときは、きちんと量って、使いすぎないようにすることが大切です。また、給食の牛にゅうの飲み残しなどをそのまま流さないようにすることも大事なことだと思います。(同意可。)